

2008年 12月 15日発行

NO.20

# カ ム ニ テ イ ー 翔 夢 N i t y

発行：NPO法人「翔夢」

発行責任者：西脇 朗夫



## 特定非営利活動法人 翔夢

大阪市平野区長吉長原 2 - 14 - 15  
 TEL(06)6760-6167  
<http://www.npo-cam.org/>  
 e-mail: nandemosoudan@npo-cam.org

就労継続支援事業  
 ドリームネット  
 TEL(06)6760-6181

地域活動支援センター  
 ハートネット  
 TEL(06)6760-5343

相談支援事業  
 ホープネット  
 TEL(06)6760-6167

生活介護事業  
 ジョイネット  
 TEL(06)6155-9901

運動会の勝利チームの写真です

### も く じ

- P 1..... 表紙
- P 2～3... 運動会の様子
- P 4..... こころの病気基礎講座
- P 5..... 職員紹介
- P 6・7... ヘルパー講習会
- P 8..... お知らせ

第一回

## 翔夢大運動会

～みんなおもいっきり走りました～



お昼は美味しいお弁当

翔夢の運動会は翔夢らしく職員、メンバーさん共に意見を出し合いプログラムを製作し準備を進

十月二十九日、強烈な雨男がいるにもかかわらず？天候はくもりとなり、めでたく第一回翔夢の運動会が開催されました。

## 全員参加の運動会

めてきました。なにせ初めての事でしたのでどういふ方向で進めていけばみんなのウキウキワクワク感を引き出せるのかなと一からの出発でした。その中で、メンバーさんがペットボトルの中に石を入れた鳴り物の応援道具を考えてくれました。道具を作っているメンバーさんの表情は素晴らしい。かつたのはもちろんのこと応援道具を作ろうということをもメンバーさん

から声がかかったことに感動しました。応援道具を作ることは応援をするということ。それは仲間意識の始まりではないでしょうか？  
そんな想いを抱きつつ、運動会当日がやって来ました。



車いす競争

# あんぱんが人気の パン食い競争

全員参加のパン食い競争はみんな食パンを避けて食らい付く食らい付く(笑)しかし、冷静な人はパンの袋に食らい付いて一番にゴールしました。



パンが中々取れませんか



いっぱい入った玉入れ

## カゴからあふれる

### 玉入れ競争

玉入れでは赤白接戦となり赤白共に一勝一敗一引き分けとなりました。それにしてもカゴに入った玉の多いこと。皆で共に協力すると大きな力がうまれることがわかりました。

赤組から始まった応援

合戦、本番に向け練習した事もあり、みんな応援の流れがわかっていたみたいで、息は合っていたと思います。一方白組はぶつつけ本番みたいでしたが

スパーサイヤ人のノリのいい応援合戦で楽しませてくれました。どちらも個性ある応援合戦でよかったと思います。

最終種目「スウエーデンリレー」ではみんな力のある限り真剣に走りました。まさしく「今、風になる時」の言葉にふさわしい走りでした。

こんなに素晴らしい運動会を来年もできること



借り物競争で物干し竿？

を楽しみにしつつ日々の生活で皆の絆を深くしていこうと思っていますのでどうぞよろしくお願います。(山本)



怪しい？進行係

# 「ごころの病気基礎講座」

精神障害を知ろう

## 第6回 統合失調症を知ろう (前編)

どうも皆さんこんにちは。ごころの病気基礎講座の時間がやってまいりました。今回は統合失調症について考えていきましょう。

統合失調症は、日本で約一〇〇万人とも百二〇万人とも言われています。つまり、およそ一〇〇人に一人が統合失調症の患者さんということになります。決して珍しい病気ではありません。

ではどのような原因で統合失調症にかかるので

しょうか。これには様々な説があり、まだまだ不明な点も多々あり、正確なものはおぼつかないです。ですが、最近は何らかの原因により、脳の物質が何らかの異常をきたして起こる病気である、と言われていています。

例えば(あくまで一例です) ・一日一日多忙な生活を送っているが、さらに生活のペースが早くなつていき、自分自身で対応できなくなり、孤独感を感じ

てしまう。  
・周りの人達よりも自分は劣っているのではないかと感じ、劣等感を持ち続ける  
・うまく物事を決めきれない人が日ごろの葛藤で悩む、または日常に振り回されている感を持つ  
・家族内でずっと続くような問題が起こつていて、日ごろからそれに直面してどうしていいかわからず悩んでしま

う …………… e t c  
これはあくまでも一例です。自分に何らかの大きな問題・悩みがあり、解決できずに悩み続けたりする。またはどうしていいのかわからず不安感や絶望感を感じる。すると、脳内に何らかの不

具合が生じ、統合失調症を発症する、と言われて

います。

神経伝達物質である

「ドーパミン」に関する異常説

前頭葉(感情・知性・

思考をつかさどる部分)の機能の低下説・

萎縮説

萎縮説

先天的な脳気質の異常

から起こっているという説も …………… e t c

等が挙げられます。

まだまだ発症の原因が

不明の統合失調症ですが、現代医療の発達によ

り、徐々に解明されてきて

いるようです。

さて、次回は、統合失

調症により生じる症状な

どについて考えていきま

しょう。

(佐藤)

# 出来ることを一生懸命に

茂村よしの

今年の六月から働かせていただくことになり、あつという間に六か月が経ちました。

翔夢で働かせていただくまでは、まったく福祉分野とは異なる仕事をしていました。福祉の知識も経験もなく不安なままスタートし、毎日目のまわるような忙しさの中、主に厨房で給食のおばちゃんとして、メンバーさんや職員の方に日々助けて頂きながら頑張っ

ています。

今自分が出来ることを一生懸命こなしに行きたいと思います。大変な事やしんどい事などたくさんありますが、給食評価表などで励ましのメッセージや「美

味しかったよ」「ありがとう」の言葉をいただく、明日も頑張るゾー!!とエネルギーになりま

す。これからも、メンバーさんや先輩方ももっと楽しく充実した『翔夢』したいと思い、毎日ワクワク過ごしていきます。利用不足、勉強不足で戸惑うことももちろん沢山あります。今の私にできることは本当に少いで、まだ先輩方の動きを見よう見真似です。

利用不足、勉強不足で戸惑うことももちろん沢山あります。今の私にできることは本当に少いで、まだ先輩方の動きを見よう見真似です。

いたらぬ部分が沢山あり、落ち込むこと、悩むこと色々です。でもこんな私に付き合ってくたさる、利用者さん、先輩方には本当に感謝です。

# 職員の紹介

## 自由で明るい雰囲気が好き

本村 恵美

一〇月から翔夢で働き始めて早や二カ月。ずっと福祉とは無関係の仕事をしてきたこともあり、わからないことばかりで、色々勉強の日々であつという間

一〇月から翔夢で働き始めて早や二カ月。ずっと福祉とは無関係の仕事をしてきたこともあり、わからないことばかりで、色々勉強の日々であつという間

利用者さんの声を大切にしたいというかなりのびのびとした、自由で明るい雰囲気がとても好きです。経験不足、勉強不足で戸惑

まだまだ暗中模索、試行錯誤の日々ですが、利用者さんには毎日楽しく過ごしていただき、少しでも幸せを持って帰って頂けたらと思っています。



## ジョイネットの取り組み

### ヘルパー講習会

「みんなの声から生まれた取り組み」

ジョイネットの取り組みとして、十月からヘルパー講習会が始まりました。きっかけは些細なことから始まりました。そのひとつは、「あるメンパーがヘルパー資格を職りたい」という希望を職員に相談したこと、「ヘルパー資格を持ったメンパーが知的を持った人のガイドヘルパーをしたい」と申し出たこと、それと「利用者からのヘルパーの数が少なく困っている」という三つの理由からでした。

### ヘルパーは

#### 信頼関係

ヘルパー講習会第一回目は理事長に「ヘルパーの現状」を具体的に話してもらいました。道の真ん中でトイレに行きたくなった時の話や、ヘルパーと本人がパチンコに行きお金をスツたときに誰の責任なのか問題になったこと。翔夢での現状ですが、同じ翔夢のメンパー同士なので従来のようなヘルパーと介助者という関係でなく、互いに知っているもの同士でヘルパーをするという強

みがあるということ。またあるヘルパー資格をもったメンパーさんの例をあげてその人が介助者の家に行かずに、介助者がヘルパーの家に行つて現場まで誘導した?という話をして気をつかわない対等な関係だということでした。そしてキーポイントとして、相手のことを良く知る。ヘルパーは技術でなく信頼関係である。ヘルパーと介助者で遠慮しないことを持ちつ持たれつのである。お互いが気をつかわない気軽な関係である。ということでした。

参加していたヘルパー希望者や実際にヘルパーをしてもらっている利用者は話を聞いたたびにヘルパーの現状を知り真剣なまなざしで聞いていました。そして二回目は翔夢の利用者で現在ヘルパーをしている人たち二人に話をしてもらいました。一人目はヘルパーになったきっかけや失敗談、苦勞話をしてもらいました。二人目は、今年ヘルパー資格を取り実際にヘルパーとして働いているが仕事が終わると自分の家の家事はしんどくてできずに夕食は手抜きになると切実に話してくださいました。しかしヘルパーの仕事はやめたくないんですという気持ちと障害を持っていても頑張れるんだとみんなに希望を与

えてくれました。

次はヘルパーに介助を  
してもらっている人二人  
から話をしてもらいまし  
た。最初の人は三〇年程  
前は市役所もヘルパーが  
いてなく、『掃除くらい  
なら旦那にたのんだら』  
とそつげなく言われたり  
したそうです。仕方なく  
自分でチラシを作りヘル  
パーを募ったり、場合に  
よってはホームレスの人  
など手当たり次第に頼ん  
だこともあったそうで  
す。今でも盆や正月のヘ  
ルパーがいなくなる時期  
には非常に困るそうで  
す。食べ物に親から仕送  
りしてもらったり、風呂  
は数日耐えることができ  
るけれどもトイレなどは  
我慢できずに非常に困る

と言つ話も聞きました。

二人目は、最初は家族  
に介助をしてもらつてい  
たが、ヘルパーを雇うた  
めに事業所を四〜五件あ  
たつたりしてヘルパーの  
数の少なさや複雑な申請  
に困つたり、場合によつ  
ては命に関わることもあ  
るとのことでした。その  
中で自分の体験談として  
ガイドヘルパーと一緒に  
食事に行ったときに介助  
者の食事代は当然とし  
て、ヘルパーの食事代は  
誰が出すのか？という問  
題も出てきたようです。  
様々な話を聞いて出席者  
と話し合いをしました。

実習では車いすを触つ  
た経験もなかった人たち  
が初めて車いすを広げて  
スタンドを広げブレーキ  
を解除するところから始  
まり駅まで交代で押して  
行きエレベーターに乗る  
体験をしたりした実習な  
どや料理が苦手な人から  
は刻んだ野菜が売ってい  
るといふ話を聞きスー  
パーまで見学に行つたり  
と話だけでなく車いすを  
使つた実習もしました。



衣服の着脱の練習です

# お仕事おまかせください!

翔夢では、メンバーの障害に応じて、パソコンを使つての  
各種作業や軽作業などを分担しています。



- 各種データ入力
- 名刺・チラシ
- インターネット検索
- ホームページ制作・更新
- 組み立て作業
- 袋詰め作業 など

お気軽に  
ご相談ください

NPO法人 翔夢 ドリームネット TEL 06-6760-6181 担当：石井

ヘルパー講習会に参加された方々の感想や  
ご紹介いただきたいです。

最近では『実際に簡単な料理をしてみたい』『やる？』という意見がではじ替えをしてみたい』『目隠して皆のヘルパーにたいし

しをして歩くとどうな  
ての関心が出始めていると  
思います。

(金銅)

ヘルパー講習会に

参加の目的

人のために何ができないか？という事が参加するきっかけになりました。具体的にはヘルパーとは何かわからない状況でしたが、介護される方の話や車いすに乗っての体験などを通して少しずつ分かってきた気がします。自分自身では利用される方の目線に立つこと(行動)は意外に難しいことだというのでも学びました。自分は何かをしてもら

見えてくると感じています。コップがとれない人にコップを渡してあげる、話を聞いてほしい人の話を聞

うよりもしてあげられる量の方があられるのでは？と思いつつでも行動に移して行きたいと思えます。

現在のところの

自分の結論

ヘルパーとはお世話ではなくお手伝い、小さな事の積み重ねの延長線である。日常の生活を一緒に楽しみながらできる事だ



募金・賛助会費振込先

郵便振替

口座番号 00980-8-317336

口座名称 特定非営利活動法人 翔夢

三菱東京UFJ銀行 平野南口支店

口座番号 普通 4636394

口座名称 特定非営利活動法人 翔夢

賛助会員にご入会をお願いします

日頃からの翔夢の事業にあたたかいご支援をいただきありがとうございます。今後も翔夢の事業をさらに大きくしていきたいと思っておりますので、私ども『翔夢』の賛助会員に入会をお願いいたします。